



おおくす

福平小学校だより
6月号
平成30年6月26日発行

あいさつで みんなつながる 心のわ 4年 板敷 昊汰朗

子どもと一緒に保護者も学ぶ ～日曜参観～

6月3日(日)3・4校時に日曜参観が行われました。当日は、多くの保護者やおじいちゃん・おばあちゃんに、子どもたちの学ぶ様子をご覧いただきました。算数のかけ算をがんばって解いている姿や、国語の教科書を一生懸命音読する姿がありました。中には、子どもと一緒にになって保護者も授業に参加している学級もありました。



授業に参加する保護者

担任も子どももタブレットを使い、意見交換をしながら複雑な図形の面積を求める学習をしたり、ICTを活用し、登下校時に気をつけることについて学習したり、ネットやゲームとのつきあい方について親子で行動目標を立てたり、歯磨きの大切さについてクイズを通した学び合いがあったり、小学生に携帯電話は必要かというテーマで学級討論会をしたりと、学校生活だけでなく日頃の家庭生活の中で大切なことが取り上げられていました。家庭

でも子どもと語り合う機会が増えることを願います。また、たくさんの参観者においでいただき、担任も大変喜んでいました。今後ともPTAへのご協力をよろしくお願いいたします。

また、授業参観の前には体育館でPTA研修部主催の「くすの木つとどい」が行われました。講師は、鹿児島家庭教育研究所の末永紘子先生。「見つめてみよう私の子育て～子どもの心が見えますか～」の演題で、家庭での親の役割について講演をされました。家庭でしっかり相手に思いを伝える訓練をしてほしいこと、子どもに共感した声かけをするとよいこと、子どもにまねられても恥ずかしくない親の姿をみせること、家庭は明日を生きるエネルギーを蓄える所なので、赤ちゃんの時期はいっぱい語りかけ、大きくなって心を含めて1日3回は抱きしめてあげる愛の充電が必要なことなどの話に、大勢の保護者がうなずいていました。家庭での言葉かけも、変わったのではないのでしょうか。



講演をする末永先生

非常時における引き渡し訓練

一昨年の4月に熊本を中心とした地震では、鹿児島でもとても大きく揺れました。さらに昨年7月には、鹿児島湾を震源とする震度5の地震が起こりました。子どもたちが学校にいるときにさらに大きな地震が発生したらと考えると、その対応について検討し、訓練しておく必要があります。

そこで、今年も6月9日(土)に、「大規模な地震が発生し子どもたちが自力で帰宅すると危険」という想定で、避難訓練を行いました。今回は、担任が確実に保護者を確認するため、過去2回の訓練の成果をもとに、各学級で児童を引き渡す方法で実施しました。兄弟姉妹がいる場合は、高学年から迎えにいくと移動も速やかでスムーズに引き渡しができるようです。

なお、ご意見等がありましたら、学校へお知らせください。



【コラム】

聴くことは思いやり

ユダヤのことわざに「人には口が一つなのに、耳は二つあるのは何故か。それは自分が話す倍だけ他人の話をきかなければならないからだ。」とある。

この「きく」は、耳と目と心で構成されている「聴く」である。今月の全校朝会で子どもたちにこの「聴く」について語った。耳だけでなく、相手をしっかり見て、相手の思いをしっかりと受け止め、心を込めて聴くという意味が込められていることを伝えた。自分の思いを伝えることに偏りがちな子どもにとって、聴くことは易しいことではない。聴くことと話すことを同時にはできないので、相手の話を聴くためには自分が話したい気持ちを抑えて一歩待つ必要がある。この待ちが相手を大切にする、思いやりの心、そして、相手との良好な関係づくりにもつながると考える。

教室を回ると、先生に指名された子どもが「発表します」と発し、全員が「はい」と答えて、一斉に発表する子どもの方に体ごと向ける場面に遭遇する。一人一人の意見をみんなで大切にしようと、心を込めて体全身で聴こうとする姿がうれしい。

不審者侵入・対応訓練

「ジリジリジリジリジリ」突然校内に鳴り響く非常ベル。職員がプレハブ教室で押されたことを確認し、そこに向かうと、児童が体育館へ避難し、教室で担任が不審者に対応。警察へ連絡し、校内放送で全校児童に避難を呼びかけました。これは5月24日（木）南警察署の方にきていただき行った不審者侵入時訓練の様子です。



次に、DVDにて、犯罪の起こりやすい場所や不審者への対応等について学習しました。

「自分の身は自分で守る」ために、登下校時は2人以上で行動すること、「いかのおすし」を守って、誘いに乗らないことなどが必要です。これからも、家庭や学校で適宜声掛けをしていきましょう。

地域PTA実施

「初めて参加しましたが、この地域PTAって何でしょうか？」ある会場で出された、1年生保護者の素朴な質問です。

「PTA」は、児童の保護者と教職員で構成された組織です。「地域PTA」は地域の保護者と教職員で構成された組織であり、地域の子どもたちを守るために様々な問題について話し合い、健全育成のために活動を行います。ですから、「町内会に入っていない」「あいご会に加入していない」家庭でも、我が子を地域で守るためには出席する必要があります。

ちなみに、出席した人たちは初めて顔を合わせる方々も多く、同じ地域に住んでいるという近しさもあって、笑顔で情報交換をする姿が見られました。その様子を見て、「地域PTA」はお互い顔見知りになるよいチャンスなのだなと感じました。

7月の行事予定

- 3日（火）授業参観・学級PTA（低・特支）
- 4日（水）授業参観・学級PTA（中）
- 5日（木）授業参観・学級PTA（高）
- 6日（金）下校指導
- 10日（火）特別支援学級宿泊学習（～11日）
- 13日（金）学期末校時（全学年5校時）～19日

- 14日（土）土曜授業
 - 20日（金）終業式 下校指導
 - 26日（木）市水泳記録会6年
 - 27日（金）市水泳記録会5年
 - 27日（金）四校PTA連絡会
 - 29日（日）青壮年部清掃活動 あいご球技大会
- <上記は、あくまでも予定です。事前に週報等で御確認ください>

